

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 5 区分

【発行日】令和 3 年 8 月 12 日 (2021.8.12)

【公開番号】特開 2019-85041 (P2019-85041A)

【公開日】令和 1 年 6 月 6 日 (2019.6.6)

【年通号数】公開・登録公報 2019-021

【出願番号】特願 2017-216441 (P2017-216441)

【国際特許分類】

B 6 4 C 13/20 (2006.01)

B 6 4 C 27/08 (2006.01)

B 6 4 C 39/02 (2006.01)

G 0 5 D 1/00 (2006.01)

【F I】

B 6 4 C 13/20 Z

B 6 4 C 27/08

B 6 4 C 39/02

G 0 5 D 1/00 B

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 6 月 29 日 (2021.6.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ドローンと通信を行う端末から前記ドローン进行操作するための方法であって、  
前記端末が、そのタッチパネル式表示画面から、前記ドローンの飛行高度の選択を受け取るステップと、

前記端末が、前記タッチパネル式表示画面から、前記ドローンの離陸を指示する入力を受け取るステップと、

前記端末が、前記ドローンに対し、前記飛行高度での飛行を指示する離陸命令を送信するステップと、

前記端末が、前記タッチパネル式表示画面から、前記ドローンの着陸を指示する入力を受け取るステップと、

前記端末が、前記ドローンに対し、前記着陸を指示する着陸命令を送信するステップとを含み、

前記ドローンに対する一時停止命令を前記ドローンの着陸動作中に送信可能であることを特徴とする方法。

【請求項 2】

前記ドローンの飛行高度を変更するための高度変更命令を前記ドローンの飛行中に送信可能であることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記入力は、着陸地点の入力を含むことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記ドローンを水平移動させないことを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれかに記載の方法。

【請求項 5】

端末に、ドローンと通信を行う前記端末から前記ドローン进行操作するための方法を実行させるためのプログラムであって、前記方法は、

前記端末が、そのタッチパネル式表示画面から、前記ドローンの飛行高度の選択を受け取るステップと、

前記端末が、前記タッチパネル式表示画面から、前記ドローンの離陸を指示する入力を受け取るステップと、

前記端末が、前記ドローンに対し、前記飛行高度での飛行を指示する離陸命令を送信するステップと、

前記端末が、前記タッチパネル式表示画面から、前記ドローンの着陸を指示する入力を受け取るステップと、

前記端末が、前記ドローンに対し、前記着陸を指示する着陸命令を送信するステップとを含み、

前記ドローンに対する一時停止命令を前記ドローンの着陸動作中に送信可能であることを特徴とするプログラム。